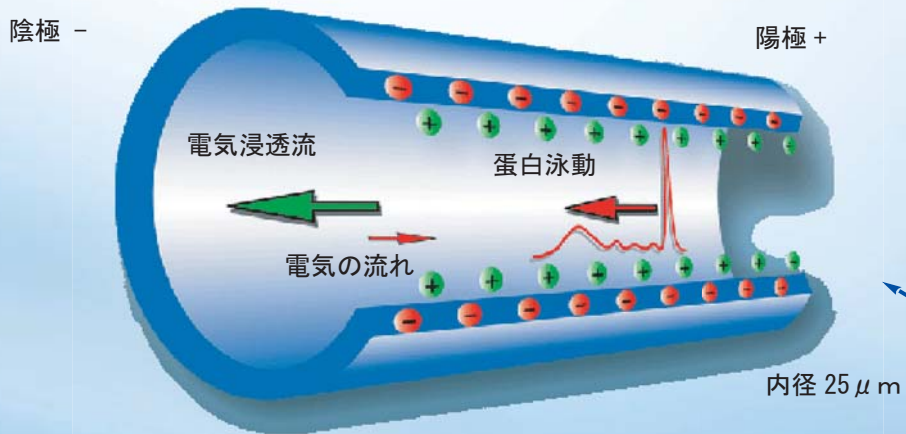


# capillarys sebia 2



**sebia**

## キャピラリー電気泳動



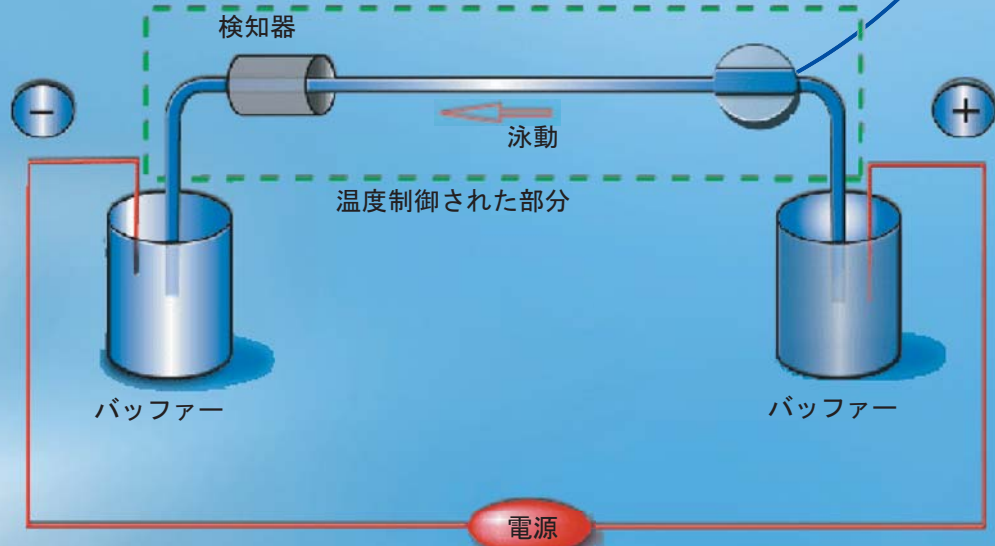
+ 緩衝液の正の電荷

- キャピラリー内壁の負の電荷

電気浸透流 (EOF) は電気の流れよりも強い力があります。

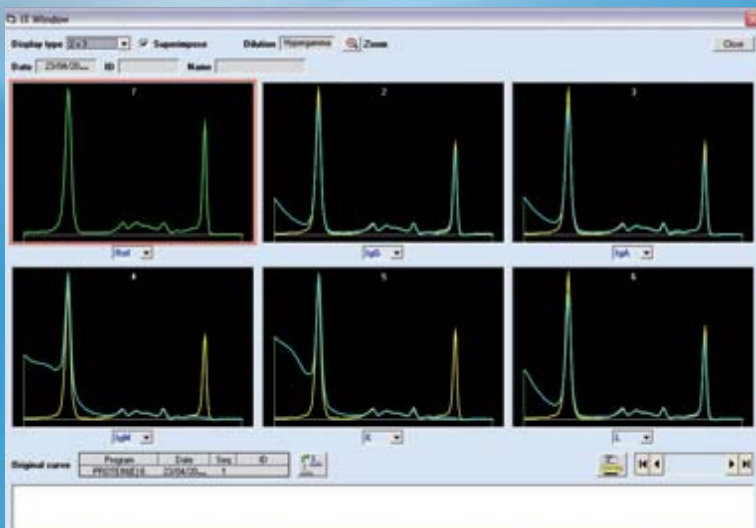
その結果、全ての蛋白質は、陰極側に移動します。

## キャピラリー電気泳動図解



キャピラリー電気泳動はバッファーで満たされたとても細いキャピラリーに電圧を架け蛋白を分離します。

蛋白は、高い精度の特定波長で直接検知されます。



イムノタイピング (IgM-κ)



## キャピラリー電気泳動の革新

### 最高レベルの全自動キャピラリー電気泳動システム

セビア社独自の設計、開発による Capillarys 2 は、今日における最も洗練されたテクノロジーを使用しており、施設の要求に応える最高レベルのパフォーマンスを提供する全自動電気泳動装置です。

### 連続的なサンプル供給

連続的にサンプルが供給できるように設計され、バーコードのついた試験管を機器にセットするだけで分析が行われます。

### 一時間あたり 80 サンプルの処理能力と安定したデータ提供

8 つの微細なキャピラリーにバッファーが満たされ電気泳動が行われます。蛋白分画の場合一時間あたり 80 サンプルの処理能力を有しています。また、電気泳動中のキャピラリーはペルチェ素子により温度制御されており、安定したデータを保証します。

### 幅広い検査項目

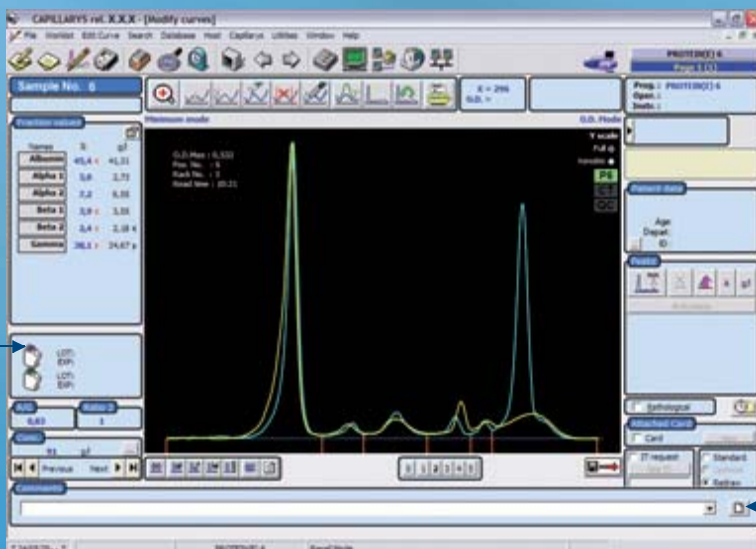
Capillarys 2 は蛋白（脂質干渉なし）、イムノタイピング（免疫固定法）、HR（高度分解能蛋白分画）、アルコール中毒を検知するための CDT（糖鎖欠損トランスフェリン）、ヘモグロビンなど、ルーチン検査から研究検査まで幅広い用途に対応します。

### 人間工学的な設計による快適な操作性

Capillarys 2 のシステムは、施設的环境とオペレーターの快適さを十分に考慮した人間工学的な設計が特長で、試薬量認識装置、サンプルラックのスムーズな移動などが挙げられます。

### 優れたデータの編集と分析、要望に応じた結果の報告を可能にするソフトウェア

- 分画を自動的に行い、オペレーターの編集作業を最小限にします。
- 試薬のトレーサビリティ
- Levey-Jennings チャートに示される三段階の QC により統計的な処理が行われ、包括的な品質管理が可能です。
- 波形と分画値両方を報告書として印刷することができます。（分画値だけの報告も可能です。）
- 過去の結果の印刷
- 無制限のコメント入力（ワード・プログラムからのインポート機能）
- 結果管理を高める施設内データベース・ネットワーク
- e-mail による施設外への報告
- 結果報告を容易にする洗練された解析ソフトウェア



波形のオーバーレイによって、過去の結果、あるいはコントロールとの比較ができます。

コメントの追加

試薬：ロット番号、有効期限

